

特定非営利活動法人北海道地域政策調査会 設立記念講座

「社会保障・税一体改革」の実現のために —理念と展望—

北海道大学大学院法学研究科教授 宮本太郎氏

「社会保障・税一体改革」は、増税賛成・反対論議が政治の争点となり、肝心の「一体改革」の目標が後景に退きつつある。財政的制約を超えて、社会と経済をいかに再構築するか——このグローバルな難題は、アングロサクソン型であれ、北欧型であれ、既存の仕組みに解決のモデルは求められない。「社会保障改革に関する有識者委員会」座長を務めた宮本太郎氏が、改革のビジョンを振り返りつつ提言する。



みやもと・たろう氏 1958年、東京都出身。立命館大教授を経て2002年から北大大学院法学研究科教授。政府の社会保障改革に関する有識者検討会座長などを歴任。著書に『脱「格差社会」への戦略』（岩波書店）、「生活保障 排除しない社会へ」（岩波新書）、「比較福祉政治」（早稲田大学出版部）など。

特定非営利活動法人北海道地域政策調査会

21世紀を迎え、社会が抱えるさまざまな課題を「市民」のネットワークで解決して行こうとする自主的な動きが各地で胎動しています。3・11東日本大震災は、これからの日本の有り様を根底から問い直す契機となり、そして、復興・再生の担い手が「民」（市民、町民、村民）であり、「地域」であることを求めています。

私たちが暮らす北海道は広大な大地と自然に恵まれ、他府県に優る多様な潜在力を有しています。「民」と「地域」の連携による政策開発を通じて、北海道179市町村の自立する未来を切り拓いて行くことを目標に、本会を設立しました。 理事長 川村喜芽

6月27日 午後6時
受講 無料

ホテル ポールスター札幌
2階「コンチェルト」

〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目

主催 特定非営利活動法人北海道地域政策調査会

NPO法人北海道地域政策調査会行
FAX/011-219-7502

設立記念講座
「社会保障・税一体改革」の実現のために
—理念と展望—

出 席

欠 席
(いづれかに○印をお付けください。)

2012年 月 日

お名前

ご住所

お電話

ご所属